

HIGH-END POWER DISTRIBUTOR

ハイエンドパワータップ

※実用新案登録済



Audio Replas[®] CO.,LTD.

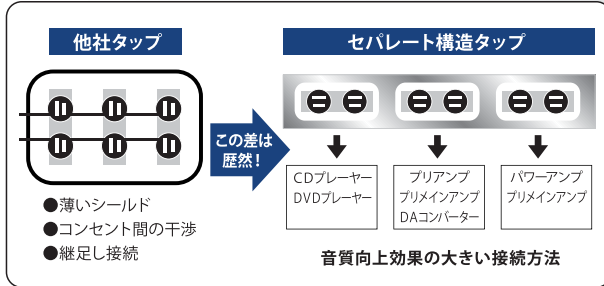
すべては、澄み渡る美しい音色のために。

音質に大きく貢献する、拘りの削り出しアルミ合金モノブロックとセパレート構造のパワータップ。

アルミ合金削り出し、セパレート構造とパラレルワイヤリングをこの価格で実現し、ノイズ誘導されたクリーンな電源タップに繋がれた機器は性能を余すところ無く引き出すことが出来るパワータップ。SAA-6SZ Mk2は最新の独立ワイヤリング、「スーパーセパレート」と、スパイク脚を採用。また、異種の壁コンセント採用モデルは、専用に音質を楽しめます。ルテニウム仕様のRUSは「RWC-2RU」を採用し本格ハイエンドサウンドを獲得！



※写真はSAA-6SZ-Mk2-RUS



- インレット / 24Kゴールド仕様Wクライオ
- コンセント / Hubbell社 Wクライオ (ルテニウムRWC2RU・ロジウム・24Kゴールド)
- 内部配線 / テフロン被覆銀コーティング銅 Wクライオ

- 振動処理 / 高硬度ステンレススパイク
- ハンダ / 特殊合金ハンダ
- 寸法 / 400mm×70mm×43mm (W/H/D)
- 重量 / 2.5kg※寸法・重量ともにスパイク部除く

Hubbellコンセント3基

ゴールドコンセント1基+Hubbellコンセント2基

ロジウムコンセント1基+Hubbellコンセント2基

RWC2RUルテニウムコンセント1基+Hubbellコンセント2基

SAA-6SZ-Mk2

SAA-6SZ-Mk2-G

SAA-6SZ-Mk2-R

SAA-6SZ-Mk2-RUS

パワータップ 8個口

最新構造ボディ採用。音質向上に大きく貢献するセパレート構造の8個口パワータップ。

SAA-6SZ Mk2 と全く同じ構造のL・N完全独立セパレート溝と調整式スパイクを採用。さらに独立した4個の層と独立した配線なので、繋がれる機器のノイズ干渉をこのタップ1台で防ぐことが出来ます。配線やコネクターなど接点数は必要最小限にとどめ、ノイズ処理はノイズ誘導型高周波ノイズフィルター「誘導溝」を2本採用し、L・N各独立に埋設しました。航空機アルミ合金を削り出し筐体と10mm厚同素材バグプレートで隙間なくノイズ混入を防ぎます。ネジやスパイクは全てウルトラSZ物性処理ステンレスを採用。4層独立で8個口なので、高品位レコーディングスタジオやハイエンドホームシアターユースにもオススメです。



<スペック> ■ 航空機アルミ合金モノブロック削り出しボディ

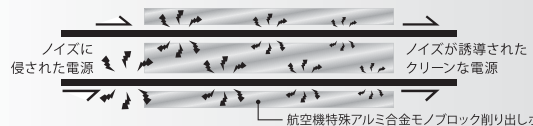
■ コンセント：米国 Hubbell 社製 W クライオ

■ 物性処理：インレット・コンセント・内部配線はストレスレス ULTRA-SZ 処理

■ 寸法：520mm×70mm×43mm (W/H/D) (スパイク除く)

■ 重量：3.3kg

スーパーセパレート・ノイズ誘導スペース



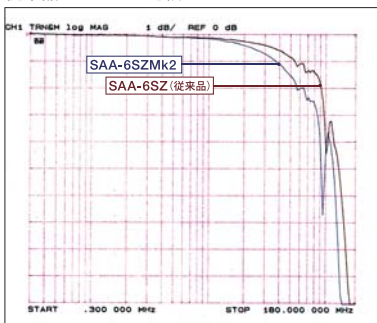
◀ 分解内部写真

SAA-8SZ-Mk2

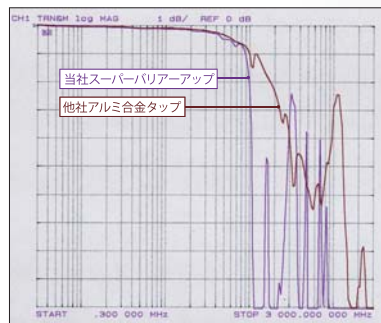
SAAシリーズ電源タップの高周波ノイズ誘導試験

電源タップの役割は、高周波ノイズのみを誘導し吸収することが理想と考えます。なぜなら、オーディオ機器を動作させているエネルギーはすべてコンセントのAC100Vから来ているもので、そこには送電される際に非常に多くのノイズが混入してきます。もちろんノイズでも低い周波数のものでは耳に聞こえてしまうノイズも稀にありますが、音質に非常に大きく影響しているのが「高周波ノイズ・電磁ノイズ」です。これはアンテナ効果によって誘導されてしまうもので、除去するには難しいノイズです。このノイズを減衰できれば機器へのノイズ混入が最小限になります。このノイズを除去する為には「誘導」する方法が一番音質に悪影響無く処理できます。

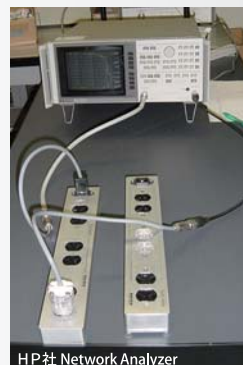
従来品とMk2との比較データ



他社同等価格品とSAA-6SZ-Mk2の比較データ



100MHzから一気にノイズ減衰に成功している。効果的に高周波ノイズを誘導していると言える。



<試験方法>

高周波基準ノイズ信号をインレットからタップに入力し、コンセントから出力されたノイズ信号を測定。タップを通ることでノイズがどれだけ減衰するかを測定。

※価格は別紙プライスリストをご確認ください